広報やまだ

サケ不漁への一手に期待

【養殖トラウトサーモンの初水揚げの様子…関連記事7ページ】

No 1240

今号の主な内容

新・町環境基本計画がスタート　2～5
町のわだい　7
天空海闊　12～13

CONTENTS

5月1日号 2022

豊かな自然と末永い共存目指す

―新・町環境基本計画が本年度スタート―

町では、町の環境行政を総合的、計画的に進めるための指針となる「山田町環境基本計画」を策定しました。この計画は、私たちの共有の財産である豊かな自然と末永く共存できる良好な関係を築いていくため、町や町民の皆さん、事業者の方々の環境保全に向けた取り組みや役割を示すもので、町が策定するのは、平成14年度以来2度目。新たに東日本大震災からの復旧・復興後の町が目指す環境像を「伝えます　ひと・海・森の宝のやまだ」と掲げ、本年度から向こう10年間の計画としてまとめたものです。今号では、本年度からスタートする同計画の概要を紹介します。

計画期間は令和4年度～13年度の10年間

環境基本計画は、平成9年6月に制定された「環境基本条例」の理念を受けて、新たな町の環境保全活動への基本的な取り組みや考え方を示したものです。同計画では、各種環境施策を進めていくための環境の範囲を「自然環境」「社会・生活環境」「地球環境」の3つに設定。令和4年度から13年度までの10年間を計画期間としています。同計画の見直しは計画期間の中間年に当たる令和7年度に行うことにしていますが、経済や社会情勢の変化や法制度の改正などによっては必要に応じて見直しを行います。

環境に優しい生活を始めよう

町民の皆さんや事業者の方々へお願いする環境に配慮した生活行動の一部を紹介します。みんなで環境に優しい生活を始めましょう。

町民の環境配慮事項

- ごみの分別収集を徹底し、資源リサイクルを実践しよう
- 食材は必要な分だけ購入し、食品ロスを削減しよう
- ごみのポイ捨てや不法投棄はしないようにしよう
- 節電や節水などの省エネルギーに努めよう
- 二酸化炭素などの温室効果ガスの削減のため、自家用車やバイクの使用時はエコドライブに努めよう
- 地区の環境美化活動や環境学習会などに参加、協力しよう

事業者の環境配慮事項

- 水質汚濁、悪臭、騒音などの公害の防止対策に努めよう
- 貝殻や漁網など漁業系廃棄物や事業所などから排出される事業系一般廃棄物の適正処理に努めよう
- 機械などはエネルギー効率を考え、導入・更新しよう
- 使用済みのコピー用紙や封筒などの再利用に努めよう

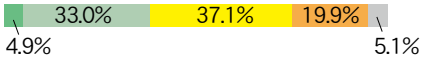
アンケート調査結果

町が町民と町内事業者、小中学生を対象に行ったアンケート調査の「自宅や事業所の周辺の環境は、どのようであると感じていますか」の問いで、最も「悪い」と感じている項目（上位２つ）は、それぞれ次の結果となっています。

◎町民アンケート

【対象：18歳以上の町民391人(無作為抽出)】

・不法投棄やポイ捨ての状況



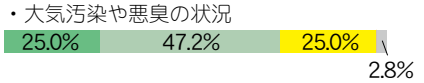
・野生の動植物の様子

◎事業者アンケート

【対象：町内事業所36人(無作為抽出)】

・不法投棄やポイ捨ての状況

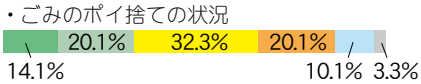
・大気汚染や悪臭の状況



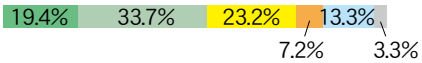
◎小中学生アンケート

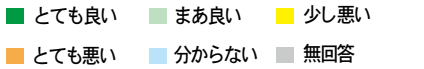
【対象：町内小中学生573人】

・ごみのポイ捨ての状況



・道路や公園などの汚れの状況





※端数調整により合計が100%にならないものもあります

計画の策定に当たっては、町民の皆さんの意見などを広く反映させるため、町民や町内事業者、町内の小・中学生を対象にアンケート調査（昨年７月から９月）などを行い、その結果を基に原案を作成。その後、公募委員のほか、農林・水産・商工業関係者など14人で構成する「山田町環境審議会」（中島清隆会長）での審議やパブリックコメント（意見公募）を経て計画がまとめられました。

基本目標と横断的取り組み定め推進

良好な環境は、私たちやその子孫をはじめ、全ての生物の共有すべき財産です。町には、これまで育まれてきた緑豊かな自然や美しい景観などが残されていて、これらを保全し、未来に引き継ぐことが私たちに課せられた責務となっています。

ところが、今日の産業活動の発展や生活水準の向上などに伴い、大量生産、大量消費、大量廃棄型の経済システムが定着し、ごみの排出量の増加や環境汚染、地球温暖化などの環境問題が世界規模で生じ、大量消費、大量廃棄型の生活様式から環境に優しい資源循環型の生活への見直しが求められています。

さらに、地方で課題となっている少子高齢化・人口減少が環境保全の取り組みを担う人材不足を生じさせるなど、環境を巡る問題は、経済や社会などのさまざまな分野の課題と相互に関わり合っているため、他分野との横断的な取り組みも重要です。

環境基本計画では、町の環境保全の施策を総合的、計画的に実施していくため「伝えます　ひと・海・森の　宝のやまだ」を町の目指す環境像として掲げ、その実現のために５つの基本目標と３つの横断的取り組みを定めています。

◎基本目標

①人と自然が共生できる持続可能なまちづくり
②健康で安全かつ快適な生活を営むことができるまちづくり
③気候変動対策を推進し、地球環境の保全に貢献するまちづくり
④資源を大切にし、循環利用しながら推進するまちづくり
⑤協力・連携しながら継承する持続可能なまちづくり

「環境」を守るのは個人の配慮ある行動

町が目指す環境像を実現し、良好な環境を次世代に残していくためにも、私たち一人一人が、環境に配慮したライフスタイルを心掛けることが大切です。このため、環境基本計画では、町だけではなく、町民の皆さんや事業者の方々にもそれぞれの立場で、環境に優しい生活を実践してもらおうと基本的な生活行動の内容（上記太枠内）を示しています。

ごみの減量化や省資源、省エネルギーに努めるなど、日常生活の中で環境に配慮して行動し、町の豊かな自然と未永く共存できる環境をみんなで築いていきましょう。

次ページに続きます

のあらまし

4 資源を大切にし、循環利用しながら推進するまちづくり

不法投棄への監視を強化します

資源の有効利用とごみの発生抑制、再使用・再利用を促進し、限りある資源を大切にする循環型の町づくりを進めます。

◆**４Rの推進**　▶【Refuse(リフューズ：断る)】…過剰包装の自粛行動の啓発など▶【Reduse(リデューズ：少なくする)】…ごみの分別・資源化の啓発など▶【Reuse(リユース：再使用する)】…フリーマーケットなどの開催支援など▶【Recycle(リサイクル：再生利用する)】…リサイクル資源回収奨励事業の充実など

◆**廃棄物の適正な処理**　▶ごみの分別など適正な排出方法の周知▶事業系一般廃棄物の適正な処理の啓発――など

◆**不法投棄の防止と環境美化の推進**　▶ごみの不法投棄防止パトロールや監視体制の充実▶環境美化活動の支援と意識の啓発――など

5 協力・連携しながら継承する持続可能なまちづくり

ごみ拾いなどの環境保全活動に参加を(昨年のごみ０作戦)

行政と町民の皆さん、事業者の方々がそれぞれの立場で環境に配慮した活動に取り組み、相互に協力を深めながら、良好な環境を継承していく町づくりを進めます。

◆**環境保全活動を担う人材の育成**　▶地域の清掃活動やリサイクル活動への子どもたちの参加促進▶自然観察会や生物調査など環境学習の実施――など

◆**各主体との協力・連携の推進**　▶環境保護団体の育成と活動支援▶町職員などへの研修機会の充実――など

◆**環境に配慮した行動の促進**　▶各種環境調査データの収集整理と管理▶広報紙や町のホームページなどでの環境情報の提供――など

３つの横断的取り組み

新たな環境基本計画では、より効果的・効率的に環境保全などを進めていくため、環境だけではなく、経済・社会などの分野への横断的な取り組みを設定しました。その主な内容を紹介します。

①各主体の協働によるネットワークづくり　▶「ごみ0 作戦」など環境保全の取り組みを「町・事業者・町民」などの各主体で連携して行う▶「地域学校協働活動」を通じ、子どもたちと地域の大人の環境保全への意識を高める――など

②地域資源の活用　▶自然環境を保全することで地域経済の好循環を生み出す活動に取り組む▶三陸ジオパークのジオサイトを活用した環境学習や観光イベントを開催する――など

③環境負荷の少ないライフスタイル・事業活動への転換　▶町の公共施設の建設・改築に、省エネルギー機器を活用し、その効果などを町民や事業者へ周知する▶４ Ｒ行動の周知――など

施策達成に向け数値目標を設定

町では環境施策の達成状況を把握するため、現状を令和元年度として、13年度までの数値目標を19項目設定しました。主な項目は下表のとおりです。

◆**主な項目の数値目標**

項　目	現　状 (令和元年度)	目　標 (令和13年度)
都市公園の面積	13.36ha	14.41ha
汚水処理人口普及率	73.8％	89.8％ (令和７年度)
再生可能エネルギーの導入容量	3,670kW	5,000kW
再造林面積	2 ha (平成30年度)	5 ha
ごみの排出量(1人当たり)	875ｇ/日	752ｇ/日
ごみの総排出量	5,130t	3,362t
リサイクル率	13.2％	16.6％

環境施策

「伝えます　ひと・海・森の　宝のやまだ」を町が目指す環境像に掲げ、令和４年度から13年度までの10年間にわたり新たに進められる町環境基本計画。町では、この環境像の実現に向け、基本目標と目標の達成状況を把握するための数値目標を定め、各種環境施策を展開していきます。５つの基本目標に掲げられている主な施策を中心に、そのあらましと数値目標、横断的な取り組みを紹介します。

1　人と自然が共生できる持続可能なまちづくり

森林や河川、海などは、大気の浄化や国土の保全など、わたしたちの生活に欠かせない大切な機能を持っています。自然がもたらす恵みを認識し、持続可能な形で人と自然が共生できる町づくりを進めます。

自然景観を眺めながら楽しめる「さわやかウォーキング」を定期的に開催

◆**自然環境の保全**　▶排水の適正処理の啓発▶生態系に配慮した河川改修の実施――など

◆**野生動植物の保護**　▶動植物の生育・分布調査の実施▶渡り鳥が飛来する河川や湖沼の保全――など

◆**緑地の保全と緑化の推進**　▶公園や緑地の整備▶町民への花木育成支援や助成の充実――など

◆**自然とのふれあいの推進**　▶自然観察会など自然と親しめる機会の提供▶自然保護を普及する人材の育成――など

2　健康で安全かつ快適な生活を営むことができるまちづくり

健康で安全かつ快適に生活していくことは、みんなの願いです。私たちを取り巻く水や空気、食物、景観、歴史的環境など、社会・生活環境を良好に保ち、快適に暮らせる町づくりを進めます

◆**大気汚染・悪臭の防止**　▶漁業系廃棄物や事業所などからの悪臭防止の啓発▶ペット飼育マナーの向上の啓発――など

◆**水質保全・排水処理対策の推進**　▶公共下水道事業や浄化槽設置事業などの推進▶水質調査や水生生物調査の実施▶環境に優しい洗剤の使用の啓発――など

◆**土壌・地下水汚染の防止**　▶化学肥料などの適正使用の啓発――など

◆**騒音・振動の防止**　▶騒音測定と監視体制の充実▶事業所などでの騒音や振動の防止の啓発――など

織笠川の水生生物を観察し水質調査をする児童たち（昨年の船越小水生生物調査）

◆**良好な景観の保全と創出**　▶三陸復興国立公園などの自然景観の保全活動▶伝統芸能の保存と伝承の支援▶歴史的遺産や文化財の保存・保護――など

3　気候変動対策を推進し、地球環境の保全に貢献するまちづくり

二酸化炭素などの温室効果ガスを要因とする気候変動は、地球規模で取り組むべき環境問題です。再生可能エネルギーの活用を推進するなど温室効果ガスの削減に努め、地球環境の保全に貢献する町づくりを進めます。

◆**再生可能エネルギーの活用**　▶景観に配慮した再生可能エネルギーの活用▶地域資源を活用したエネルギーの地産地消の取り組み――など

◆**二酸化炭素吸収源の確保**　▶森林の伐採と造林の一環作業の導入▶公共施設の建設での木材の活用――など

◆**省エネルギー行動の推進**　▶節電や冷暖房の適正使用▶エコドライブの普及・啓発――など

◆**気候変動への適応**　▶地域防災・減災力の強化など、気候変動に適応した施策の推進▶熱中症や感染症などの情報提供や対策の周知――など

公共施設に太陽光発電設備を導入（町保健センター）

厳正な選挙の執行に尽力

鈴木さんに総務大臣表彰

「第49回衆議院議員総選挙における総務大臣表彰」で、山田町選挙管理委員会委員長の鈴木協子さん(山田・77)が受賞しました。

昨年10月31日に執行された第49回衆議院議員総選挙での事務の適正な管理・執行に尽力した功績が認められたものです。同選挙は、財務大臣に就任した本町出身の鈴木俊一氏が出馬し、本町での小選挙区の投票率が65・59ポイントと前回(平成29年)の63・65ポイントを1・94ポイント上回るなど、町民の関心が高まった選挙でもあります。

鈴木さんは、平成20年12月から同委員会委員を務め、28年12月からは、委員長として厳正な選挙の執行に貢献してきました。4月14日、町役場で行われた表彰伝達式では、受賞に対し「大変ありがたいことです。他の委員の皆さんの協力のおかげです。これからも公正な選挙を執行するため、職務に励んでいきたいです」と決意を新たにしていました。

山田町選挙管理委員会委員長
鈴木　協子さん

全国高校選抜に出場の山田高ボート部

中屋君(シングルスカル)が6位入賞

藤田・田畑ペア(ダブルスカル)も健闘

第33回全国高等学校選抜ボート大会が3月19日から21日にかけて、浜松市天竜ボート場(静岡県)で行われ、出場した山田高校ボート部3人の活躍ぶりが光りました。

男子シングルスカルでは、中屋絢介君(3年)が7分59秒21のタイムで6位に入賞。男子ダブルスカル出場の藤田悠雅君(同)と田畑真君(同)のペアは、惜しくも入賞を逃したものの、7分13秒79で10位と健闘しました。

3人は、本大会の距離がこれまで彼らが出場してきた大会の2倍の2キロメートルとなることから「持久力の向上」を課題に練習を重ねてきました。大会を終え、中屋君は「全国のステージで入賞することができてとても嬉しいです。今後の大会では、爆発的な力で漕げるよう練習に励みたいです」と新たな目標を掲げていました。藤田君は「他校と実力の差を感じる部分もありましたが、力を出し切れて良かったです」と話し、田畑君は「8位入賞には届きませんでしたが、10位という結果を残せて嬉しいです」と笑顔を見せていました。

今後の目標を尋ねると「まずは県高総体での総合優勝です」と口を揃える3人。3年間の集大成として、有終の美を飾れるよう意気込んでいます。

左から中屋絢介君(3年)、藤田悠雅君(同)、田畑真君(同)

町長室から

人生には3つの坂があるという話を結婚式のスピーチで聞いたことがある。それは、登り坂、下り坂、そして「まさか」という坂だ。人生では、学校に合格したり、結婚したり、病気になったりと、さまざまな出来事があるが、世界的に「まさか」の出来事が続いている。11年前の東日本大震災や新型コロナウイルス感染症の流行、そしてロシアのウクライナ侵攻である。これらをだれが予測できただろうか。「まさか」とは、誰もが予測できなかったことが現実になることをいう。確かに地震などの自然災害や目に見えないウイルスとの戦いは簡単には解決できないが、今回のウクライナ侵攻は大統領の決断1つで止められるのではないだろうか。今、私たちができることはウクライナや周辺国に支援金を送ることだ。町でも募金を行っているので、多くの町民にご協力していただきたい。

山田町長　佐藤　信逸

町のわだい

今月の題字　花岡　咲映（さき は）さん（船越小４年）

新入学児童が元気に登校
町内一斉に喜びの入学式

４月７日、町内３つの小学校で一斉に入学式が行われ、山田小学校(佐々木哲也（てつや）校長、児童360人)では新１年生67人(男子31人、女子36人)が元気に登校しました。式では、父母らの見守る中、ちょっぴり緊張した面持ちで入場してきた子どもたち。それでも、先生から名前を呼ばれると「ハイ」と大きな声で返事をし、一礼するなど、立派に立ち居振る舞っていました。今年の新入学児童は、町内全体で96人(男子48人、女子48人)。夢と希望がたくさん詰まったランドセルを背に、新しい学校生活をスタートさせています。

(株)トップクルーと協定締結
ドローンで災害時の情報収集を支援

町では、３月25日に産業用ドローン販売や操縦教習を手掛ける(株)トップクルー(古舘裕三（ゆうぞう）代表)と災害時の際の協力協定を締結しました。この協定では、ライフライン寸断の影響を受けずに飛行できるドローンでの情報収集などを定めています。同社と市町村との協定は宮古市に続いて２番目。災害時には情報収集のほか、孤立した地域に無線機や医療物資などを届けることも想定しています。古舘代表は「災害時には民間のドローンが飛行禁止になることが多いので、自治体との連携を密にし、協力していきたい」と迅速な対応を誓っていました。

トラウトサーモンが初水揚げ
山田湾の恵み受け養殖順調

山田湾の恵みを受け育ったトラウトサーモン。三陸やまだ漁業協同組合(生駒利治（としはる）組合長)では、４月15日、昨年11月から試験養殖中のトラウトサーモンの初水揚げを行いました。この日水揚げされたのは、体長約50㌢、重さ平均２㌔以上のトラウトサーモン約１㌧(約400匹)。山田魚市場で入札され、重さが3.8㌔の大型の魚は１㌔当たり1,450円、２㌔前後の魚は同1,200円程度の値がつきました。生駒組合長は「一安心です。この調子で出荷を進めていきたいです」と安堵の表情を浮かべていました。同組合では、７月上旬までに約50㌧の水揚げを目指します。

予防接種費用を助成します

町では、子どもや高齢者などを対象にした次の予防接種費用を助成しています。対象年齢や助成期間などを確認し、計画的にワクチンの接種を受けましょう。接種を希望する場合は、事前に右表の医療機関へ予約をしてください。

町外の医療機関で接種を希望する人や、接種方法などの詳しい内容を確認したい人は、町健康子ども課にお問い合わせください。

◆町内実施医療機関【要予約】

実施医療機関	子ども	高齢者	風しん
近藤医院(☎82−3328)	○	○	○
後藤医院(☎82−6690)	○	○	○
県立山田病院(☎82−2111)			○

※ロタウイルスのワクチン接種は近藤医院のみ

◆問い合わせ　町健康子ども課(☎82−3111内線604、605、611)へどうぞ。

全額助成 子どもの定期予防接種

子どもの定期予防接種は、国が示す標準的接種期間内に接種することをおすすめしています。接種費用は、町が全額を助成していますので、下表を確認し忘れずに予防接種を受けましょう。

◆定期予防接種一覧

種　類	回数	標準的接種期間	助成対象年齢
インフルエンザ菌ｂ型(ヒブ) 小児用肺炎球菌	4回	生後２カ月～７カ月未満	生後２カ月～５歳未満
Ｂ型肝炎	3回	生後２カ月～９カ月未満	生後12カ月未満
四種混合 不活化ポリオ	4回	１回目：生後３カ月～12カ月未満	１回目：生後３カ月～90カ月未満
ＢＣＧ(結核)	1回	生後５カ月～８カ月未満	生後12か月未満
麻しん風しん混合(MR)	2回	▶１回目：生後12カ月～24カ月未満▶２回目：７歳未満で小学校就学前の１年間	▶１回目:生後12カ月～24カ月未満▶２回目：７歳未満で小学校就学前の１年間
水痘(水ぼうそう)	2回	▶１回目：１歳～１歳３カ月未満▶２回目：１回目の接種から6カ月以上12カ月以内	１歳～３歳未満 ※１回目の接種が２歳９カ月～３歳未満の場合、２回目は自己負担
日本脳炎	4回	▶１・２回目：３歳～４歳未満▶３回目：４歳～５歳未満▶４回目：９～10歳未満	▶１～３回目：３歳～90カ月未満▶４回目：９～13歳未満
子宮頸がん	3回	13歳になる年度の初日からその年度の３月末までの間にある女性	12歳になる年度の初日から16歳になる年度の３月末までの間にある女性
二種混合※1回目は小学6年で接種	2回	２回目：11歳～12歳未満	２回目：11歳～13歳未満
ロタウイルス(１価)	2回	生後８週～24週	生後６週～24週
ロタウイルス(５価)	3回	生後８週～32週	生後６週～32週

全額助成 風しん抗体検査と予防接種

風しんの免疫の有無は、県などが行う無料の抗体検査で確認できます。検査を受け、免疫がない場合は予防接種を受けましょう。予防接種の費用は、町で全額を助成します。

◎県の風しん抗体検査

▷対象者　①妊娠予定の女性②検査の結果、風しん抗体価が低いことが分かった妊婦(①を含む)の配偶者や同居者
▷持ち物　▶住所が分かるもの▶風しん抗体価が分かるもの(②の人のみ)
▷実施期間　来年３月31日まで

◎検査後の風しん予防接種

▷対象者　次のどちらかに該当する町民▶県の抗体検査の結果、十分な免疫を保有していないと判断された▶妊婦検診の風しん抗体検査の結果、十分な免疫を保有していないと判断され、再度妊娠を望んでいる
▷助成期限　来年３月31日
▷申請方法　自己負担で接種後、町健康子ども課へ申請

一部助成 高齢者肺炎球菌予防接種

高齢者肺炎球菌予防接種の費用の一部を助成します。過去に同接種を受けたことがある人や同接種費用に保険が適用される人は対象外です。

▷対象者　次のどちらかに該当する町民▶接種日時点に60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能、免疫機能(ヒト免疫不全ウイルスによる)に障害がある▶本年度に65歳、70歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の年齢になる
▷助成額　４千円(生活保護受給者は上限8,200円)
▷持ち物　▶健康手帳▶健康保険証▶夜間・休日等受診手帳や身体障害者手帳(お持ちの人のみ)
▷助成期限　来年３月31日

フレッシュマン Vol.213

目指すは3年後の起業

赤瀬　凱（かいち）さん(船越・22)

「たくさんの人に山田町の魅力を知ってほしいです」と意気込むのは、今年4月から本町2人目となる地域おこし協力隊として活動している赤瀬さん。SNSを活用した地域の魅力発信のため、町内を駆け回っています。

北上市出身の彼が本町の「地域おこし」に携わっているのは、大浦で漁業を営む祖父の影響。「幼いころから大浦に遊びに行くと、祖父の漁について行ったり、釣りや虫取りに明け暮れたりと、自然が大好きな子どもになりました。山田町が自分の原点ですね」と振り返ります。

着任する前は埼玉県で働いていた赤瀬さん。「人が多く、通勤時間も長い都会暮らしにストレスを感じていました。自分のように自然に囲まれた生活に憧れている人は、海も山も魅力的なこの町を好きになってくれると思います」と目を輝かせます。

自分を「とことんこだわるタイプ」と分析し、「SNSに投稿する写真や動画にこだわって、他の市町村に負けないくらいフォロワーを増やしたいです」と熱意を燃やします。

今後の目標を尋ねると「3年間の任期を全うしたら、町内で起業したいです。そのためにも、1人前の協力隊として認められるように頑張ります」と将来を見据え、活動にも力が入ります。

キッチンスタジオ ハーモニー No.157

このコーナーでは、町栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんがちょびっとの塩でもおいしい料理、季節のおすすめや地元食材を使った料理などを紹介します。今回は、お家で簡単！フライパンで本格的「彩りパエリア」です。

彩りパエリア

1人あたりの栄養素　462キロカロリー、塩分1.6グラム

【材料(4人分)】
米…2合　アサリ…150グラム　シーフードミックス…300グラム　酒…大さじ3　鶏もも肉…120グラム　パプリカ…1／2個　アスパラガス…4本　タマネギ…1個　ニンニク…1片
A｛ウコン…小さじ1　水…400ミリリットル　コンソメ…小さじ1／2　塩…少々｝

【作り方】
①耐熱容器にアサリとシーフードミックス、酒を入れてラップをし、電子レンジで6分程度加熱する。アサリの口が開いたら魚介とだし汁を分ける。
②ニンニクとタマネギはみじん切り、パプリカは細切り、アスパラガスは下から3センチくらい皮を剥き、斜め切りにする。耐熱容器にアスパラガスを入れ、ラップをして電子レンジで2分程度加熱する。
③鶏もも肉は一口大に切る。
④フライパンに③の皮目を下向きで入れて、中火で加熱する。全体の色が変わるまで炒めたら、ニンニクを加え、さらに炒める。香りが立ってきたらタマネギを入れ、透き通るまで炒める。
⑤④に米を洗わずに加えて炒める。米が透明になってきたらAを合わせたものと①のだし汁を加えて混ぜ合わせ、蓋をして弱火で20～25分炊く。
⑥火を止め、①の魚介とパプリカ、アスパラガスを表面に飾り、蓋をして中火で5分程度炊く。
⑦蓋を取って、さらに1～2分加熱したら完成。

農業委員会の新体制が決まる

佐藤清悦氏を会長に選出

向こう3年間の農地行政を推進する農業委員7人の顔が出そろいました。今回、地域や団体などからの推薦や公募で新たな農業委員を任命。3月の町議会で同意された7人に対して4月1日、役場委員会室で辞令交付式が行われ、佐藤信逸町長から一人一人に辞令書が手渡されました。

この後、新しい委員による第1回農業委員会総会が役場特別会議室で行われ、会長に佐藤清悦さん(山田・60)を選出。同職務代理者に佐々木茂さん(豊間根・63)が選ばれました。佐藤会長は「米価の下落や燃料の高騰など農業を巡る環境が厳しくなる中で、農業委員会がスタートします。農業委員は農業者に寄り添うことが基本です。農地転用等の審査、地域農業マスタープランでの話し合いを通じた農地の集約化、遊休農地の解消、意向調査等の業務を推進していきたいと思っています。引き続き山林化している農地は、非農地判断を進めていきたいと思います。これからの3年間よろしくお願いします」と抱負を述べています。

◆問い合わせ　町農業委員会事務局(☎82－3111内線217)へどうぞ。

新たに任命された農業委員

※かっこ内は地区と年齢です。

中村あづ子(繊笠・63)

佐々木茂(豊間根・63)

佐藤清悦(山田・60)

芳賀惣衛(豊間根・60)

瀬川智宏(荒川・73)

小林隆広(繊笠・52)

平澤義浩(船越・60)

農地利用最適化推進委員

※かっこ内は担当地区と年齢です。

中村光雄(繊笠・69)

漉磯健治(船越・75)

齋藤清利(山田、大沢・43)

佐藤浩喜(荒川、石峠・55)

木村和夫(豊間根・73)

◎農地利用最適化推進員が決定

4月7日には農地利用最適化推進員の委嘱状交付式が行われ、佐藤会長が5人の推進委員に委嘱状を交付しました。推進委員は、適切な農地行政に努め、農地利用最適化の推進を目指しています。

推進委員は農業委員と連携し、地域の農業者の世話役を担い、農地の貸し借りの促進や農地パトロールを通じて優良農地の確保と有効利用に努めるなど、広範囲にわたって活動しています。今回決まった各委員の任期は令和7年3月31日までとなっています。

広報クイズ No.298

全問正解者の中から抽選で10人に図書カード500円分をプレゼント！３つの中から正しいものを選んで、応募してね。

❶本年度スタートした山田町環境基本計画のキャッチフレーズは「伝えます、ひと・海・森の　〇のやまだ」？
Ⓐ宝　Ⓑ希望　Ⓒ夢

❷ふるさとやまだシリーズ・第１巻で紹介されているのは「山田町の〇」？
Ⓐ有名人　Ⓑ指定文化財　Ⓒ特産品

❸今号のキッチンスタジオハーモニーで紹介されている料理名は「彩り〇」？
Ⓐドリア　Ⓑパエリア　Ⓒパプリカ

【応募方法】　はがきに次の内容を記載し「〒028－1392山田町役場広報クイズ係(住所不要)」へご応募ください。当選者の氏名、地区名は来月１日号で発表します。
※応募は１人１通です。
▷記載内容　▶クイズの答え▶氏名▶年齢▶住所▶連絡先
※「みんなのスペース」へのイラストの投稿を兼ねる場合は、氏名などの情報を表面に記載してください。
【締め切り】　５月16日(当日消印有効)
【当選者発表】　前回の正解は、①－B、②－B、③－Cでした。応募数は13通、抽選の結果次の10人が当選しました。
▶豊間根…豊間根穣、芳賀秀子▶山田…堀合瑞穂▶八幡町…萬礼子▶長崎…藤原静子、小原愛未▶飯岡…鳥居文子▶織笠…昆野照子、中村理奈▶船越…阿部ふさ子
〈敬称略〉

みんなのスペース

やまだ文芸広場

桜咲く
ひと日の果てを
やや鈍く
近づき来たる
みづいろの雨

内舘洋一

どか雪が
川となり入る
山田湾
海鮮ミネラル
海の幸なり

落葉道子

春
道端の雑草の花
写真撮り
楽しみ
いやされる

上林幸子

田植季に
春吉鳥鳴く
春本番
活気づく田舎
五月晴れ

小林りつ子

八十七才になり
脳のブレーキがゆるみ
若い時気づかなかった
感動と感涙
老いの暮しかな

菊地サカヱ

酒のんで
医者とは無縁の
若き頃

中村

皆さまの投稿お待ちしています

いつもたくさんの投稿をありがとうございます。紙面の都合により次号以降の掲載になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◆あて先・問い合わせ
〒028－1392(住所不要)山田町役場総務課情報係(☎82－3111内線416／メール：info@town.yamada.iwate.jp)へ。

教育委員会だより vol.49

天空海闊

―空、とこしえに碧くして　海、穏やかにどこまでも―

◆問い合わせ　町学校教育課総務係（☎82－3111内線313）または町生涯学習課（☎82－3111内線621）へ。

町の歴史や文化を分かりやすく紹介

ふるさとやまだシリーズ・第1巻 「町の指定文化財」を販売

たくさんの写真で分かりやすく解説しています

町教育委員会では、町内の歴史や文化を分かりやすく紹介する冊子「ふるさとやまだシリーズ」を5巻にわたり発行する計画で、このほど第1巻となる「山田町の指定文化財」（発行部数400部）が完成し、販売することになりました。

この冊子は町内に所在する国・県・町指定文化財を20ページにまとめたもので、臥竜梅やタブノキ、牧庵鞭牛碑など町の貴重な自然や文化財などを掲載しています。購入を希望する人はお申し込みください。

◆販売方法

①直接販売　町中央コミュニティセンター事務室へお越しください。

②郵送による販売　購入希望冊数、送り先の住所、氏名、連絡先をご記入のうえ現金書留でお申し込みください。

※郵送の場合は別途送料が必要となります。事前にお問い合わせください。

◆価格　1部500円

◆申込先・問い合わせ　町生涯学習課文化係（内線630）へ。

スポーツ少年団 新入団員を募集します

町内のスポーツ少年団では、令和4年度の新入団員を募集しています。

スポーツ少年団は、児童生徒の体力向上や友情、団結力を育むことを目的に結成され、多くの子どもたちがスポーツ活動を通して、心と体を鍛えています。入団や見学を希望する人は、町生涯学習課へお問い合わせください。

※団体によっては加入の際に保護者の同意書が必要になる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

◆問い合わせ　町生涯学習課社会体育係（内線622、682）へどうぞ。

◆町内のスポーツ少年団

種目	団体名	代表者名
空手道	空手道豊志会	鈴木　覚
	山田空手道	佐々木　博
剣道	山田斉心館剣道	花崎和博
柔道	山田愛信舘柔道	織笠健太
	山田中学校柔道部	白野　興
レスリング	山田レスリングクラブ	上野三郎
サッカー	ＦＣ山田ヴェルエーニ	梶山正敏
バスケットボール	豊間根ミニバス	山内隆宏
	山田中学校バスケットボール部	小林右京
	山田ホエールズ	佐々木　真努加
	山田ミニバス	堂田章一
野球	オール豊間根野球	及川　明
	山田野球	田森教郎

図書館だより

5　2022.May.

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	⑥	7
8	9	10	⑪	12	13	14
15	16	17	18	19	⑳	21
22	23	24	㉕	26	27	28
29	30	31				

■：休館日　○：移動図書館

【開館時間】
午前９時～午後６時
※日曜日と祝日は午後５時まで
※新型コロナの感染拡大状況によって、休館日や行事などを変更する場合があります。
◆問い合わせ　町立図書館(☎82－3420)へ。

◆移動図書館運行予定表

滞在時間（40分程度）	運行日・場所	
	５月11日、25日	５月６日、20日
午前9時半～10時10分		大浦漁村センター
午前10時半～11時10分	豊間根生活改善センター	船越防災センター
午後１時20分～２時	下条コミュニティセンター	田の浜コミュニティセンター
午後2時20分～3時	県営北浜アパート	織笠コミュニティセンター

新刊図書 PICK(ピック) UP(アップ)

■一般図書
●源為朝伝説　藤井　勝彦著
●日本の総理大臣大全　八幡　和郎著
●驚くほどよく育つ野菜づくりの裏ワザ決定版　木嶋　利男著
●スリルライフ　天才ではないが　天然でもない　新庄　剛志著
●ボクと、正義と、アンパンマン　やなせたかし著
●奔流の海　伊岡　瞬著
■児童書
・「さくら」こが　ようこ文・絵
・「ラーメンのおうさま」　山本　祐司作
・「全ウルトラマンクイズ大図鑑100」
・「ぼくらは少年鑑定団！」くすのき　しげのり作
・「食物アレルギーサバイバル」飯野　晃監修

■県立図書館巡回展

◎「賢治資料展」
過去２年間で新たに県立図書館で収集した宮沢賢治関連資料の展示を行います。
▷期間　５月27日～６月５日
▷場所　町立図書館

■お話しじゅうたん

町内の朗読ボランティアの皆さんによる絵本の読み聞かせを行います。
▷日時　５月15日(日)　午前10時半～
▷場所　ふれあいセンター「はぴね」多目的室

■各種スポーツ教室を開催します

◎ソフトテニス教室
▷期日(全５回)　５月８日、15日、22日、29日、６月５日
▷時間　午前９時から正午まで
▷場所　町立総合運動公園テニス場
▷対象　小学５年生以上の町民
▷参加料　１回200円
▷その他　ラケットは持参してください。持っていない方には貸し出しします。

◎柔道教室
▷期日(全５回)　５月11日、18日、25日、６月１日、８日
▷時間　午後７時から９時まで
▷場所　町立武徳殿
▷対象　小学生以上の町民
▷参加料　１回200円

◆申込先・問い合わせ　町生涯学習課社会体育係(内線622)へどうぞ。

教育相談

専用(おなやみ)☎82－0783

学校や勉強のことなどで悩みがある方はお気軽にご相談ください。
▷相談日　毎週月・火・木（年末年始、祝日を除く）
▷時間　午前９時～午後４時

鯨峰爽やかに

車の運転を自分でするようになる前に助手席で思っていたことは、よくこのなだらかなカーブを上手にハンドルを切れるようになるものだなあということでした。つまりこの曲がり具合はハンドルをどの程度回せばいいのだろうなどと思っていたのです▼同じように小学校で一輪車を見たとき、これに乗れるものだろうか、これはサーカスや大道芸の世界のことで一般の方には難しいものだと思っていました▼ところが子どもたちは練習するとどの子もほとんど乗れるようになるではありませんか▼車の運転を自分で実際にしてみると、何のことはない自然に曲がれるのである。一輪車も考えると難しそうだが、微妙なバランスを取れる能力がヒトには備わっていて乗れるようになるのであろう。その能力は考えずに力を抜いて身体に任せていると発揮しだすと思われる。ヒトの能力は侮れない。

教育長　佐々木　茂人

介護予防の活動に参加しませんか

町内では介護予防ボランティアが中心となり、体操や作品づくり、レクリエーションを通じた交流や講師を招いた各種講座の開催など、自主的な介護予防に取り組んでいます。各団体の判断で活動を休止している場合がありますので、参加を希望する人は町長寿福祉課にお問い合わせください。

仲間と楽しく介護予防

◆大沢地区

団体名	主な活動内容	開催場所
水仙の会	梅干し作り、遠足など	ヘルパーはうす交流スペース
大沢 さくら健康教室	シルバーリハビリ体操、ゲームなど	ふるさとセンター
大沢 トリムの会	トリム体操など	
大沢下条 よりあいっこ	シルバーリハビリ体操、レクリエーションなど	下条コミュニティセンター

◆織笠地区

団体名	主な活動内容	開催場所
織笠 うぐいす会	シルバーリハビリ体操、レクリエーションなど	織笠コミュニティセンター
ゆうなご会	シルバーリハビリ体操、ラジオ体操など	
わらび会	シルバーリハビリ体操	新田集落センター
くじら会	シルバーリハビリ体操	馬指野集落センター

◆船越地区

団体名	主な活動内容	開催場所
船越地区 よつばの会	シルバーリハビリ体操、音楽療法など	船越防災センター
昭和の親父 ※男性のみ	シルバーリハビリ体操	
よってって	体操、作品づくり、音楽療法など	山の内生活改善センター
坂みちの会	シルバーリハビリ体操、ゲーム、歌など	長林コミュニティセンター
田の浜地区 はまぎくの会	作品づくり、音楽療法、料理など	田の浜コミュニティセンター
この指とまれ	作品づくり、体操など	
手を繋ぐ会	体操、調理実習など	前須賀コミュニティセンター
男の料理 ※男性のみ	体操、調理実習など	
ひまわりの会	シルバーリハビリ体操、３B体操など	大浦漁村センター

◆山田地区

団体名	主な活動内容	開催場所
関口関谷地区 りんどうの会	シルバーリハビリ体操、講話など	関口農業担い手センター
花桃の会	音楽療法、栄養講座、遠足など	関谷林業担い手センター
柳沢 はまなすの会	体操、脳トレ、ゲーム、作品作りなど	柳沢集会所
北浜ひばりの会	藍染絞り、ニュースポーツなど	柳沢集会所、まちなか交流センター
山田 かたくりの会	シルバーリハビリ体操、音楽療法、料理など	町保健センター
飯岡元気会	シルバーリハビリ体操、レクリエーションなど	飯岡コミュニティセンター
布あそびの会	吊るし雛づくりなど	町中央公民館
後楽女の会	お手玉づくり、パッチワークなど	町中央コミュニティセンター
えがおの和	作品づくり、会食など	
いきいき会	シルバーリハビリ体操	

◆豊間根地区

団体名	主な活動内容	開催場所
羽々の下 やよいの会	シルバーリハビリ体操	羽々の下コミュニティセンター
豊間根 楽らく健康教室	シルバーリハビリ体操、レクリエーションなど	豊間根生活改善センター
勝山 結いの会	脳トレ、カラオケなど	
つくしの会	遠足、作品づくり	上豊間根自治交流会館
ぬっくい手	着物リメイクなど	株式会社メイト事務所内
アカシアの会	シルバーリハビリ体操	島田活動センター
笑みの会	シルバーリハビリ体操	豊間根勝山

◆問い合わせ　町長寿福祉課地域包括支援センター（☎82－3136）へどうぞ。

県立山田病院と共催

糖尿病予防の講話など開催

町では、県立山田病院と共催で糖尿病重症化・合併化予防の講話や教室を開催します。糖尿病は適切な治療を受け、生活習慣を見直すことで重症化を防ぐことができます。この機会に糖尿病の予防方法を学びませんか。

◎予防講話
▽日時　5月10日（火）
午後1時半～3時
▽内容　▼「糖尿病治療しないとどうなるの？」講師　大川幸恵（さちえ）氏（県立山田病院糖尿病療養指導士）▼「糖尿病の食事の基本」講師　菊地浩子（ひろこ）氏（同院管理栄養士）

◎予防教室①「目で見て覚える間食の上手な選び方」
▽日時　5月17日（火）
午後2時～3時

◎予防教室②「糖尿病に効果的な運動を学ぼう」
▽日時　5月24日（火）
午後2時～3時

※会場は、全て町保健センター2階ホールで行います。

◆問い合わせ　町健康子ども課健康づくり係（☎82－3111内線616）へどうぞ。

カメラに向かってピース

おしらせ

山田町役場 ☎82－3111

町のホームページアドレス
https://www.town.yamada.iwate.jp

※お知らせする相談会や各種教室などの催しは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によって、延期や中止となる場合があります。参加を希望する人は事前にお問い合わせください。

各種の無料相談 お気軽に利用を

◎宮古地区法律相談
▷相談日　5月12日(木)、19日(木)、26日(木)
▷時間　午前10時～午後3時
▷場所　宮古市役所本庁舎1階
▷相談内容　金銭トラブルや相続などの法律に関すること
▷申込先　宮古市市民相談室(☎62－2111)

◎山田町法律相談センター
▷相談日　5月10日(火)、17日(火)、24日(火)、31日(火)
▷時間　午前10時～午後3時
▷場所　町中央コミュニティセンター第1研修室
▷相談内容　法律に関する悩み事など
◆問い合わせ　岩手弁護士会(☎019－623－5005)へどうぞ。

◎行政相談所
▷相談日　5月19日(木)
▷時間　午後1時半～3時半
▷場所　町中央コミュニティセンター第2研修室、集会室
▷相談内容　行政機関への意見や要望など
◆問い合わせ　町町民課地域安全係(内線126)へどうぞ。

◎「こまりごとなんでも相談会」
▷相談日　5月6日(金)、27日(金)
▷時間　午前10時半～正午
▷場所　町中央コミュニティセンター
◆問い合わせ　宮古圏域くらしサポートセンター(☎65－8815)へどうぞ。

◎「山田町社協心配ごと相談所」
山田町社会福祉協議会では、生活の悩みや介護・福祉の心配事などの相談を随時受け付けています。利用を希望する人は事前に申し込みください。
◆申込先・問い合わせ　山田町社会福祉協議会(☎080－6033－3599)へどうぞ。

狂犬病予防接種 忘れずに接種を

町では、犬の狂犬病予防接種を次の日程で行います。対象となる犬の飼い主にはお知らせを送りますので、忘れずに受けるようにしてください。
▷期日　▶5月18日…豊間根地区、大沢地区、山田地区▶20日…織笠地区、船越地区
▷料金　▶登録済みの犬…3,100円(注射代)　▶未登録の犬…6,100円(注射代3,100円、登録料3,000円)
◆問い合わせ　町町民課環境衛生係(内線125)へどうぞ。

危険物取扱者試験 7月に開催します

◎危険物取扱者試験
▷試験日　7月9日(土)
▷会場　宮古市(県立大学宮古短期大学ほか)
▷種類　甲種、乙種全種、丙種
▷願書配布場所　山田消防署予防係(☎82－3139)
▷申請期間　▶電子申請…5月9日～16日午後5時▶書面申請…5月12日～19日
▷試験手数料　甲種6,600円、乙種4,600円、丙種3,700円
◆申請先・問い合わせ　(一財)消防試験研究センター岩手県支部(☎019－654－7006)へ。

介護家族のための リフレッシュ教室

▷期日　5月19日(木)
▷時間　午後1時～2時半
▷場所　まちなか交流センター
▷内容　「知っておくと便利な介護技術」
▷申込期限　5月16日
▷参加費　無料
▷持ち物　風呂敷とタオル（各2枚）
◆申込先・問い合わせ　町長寿福祉課地域包括支援センター(☎82－3136)へどうぞ。

障害者などのお悩み 相談を受け付けます

◎知的障害者巡回相談
▷相談日　6月14日(火)
▷時間　午前10時半～午後4時
▷場所　宮古市山口公民館(宮古市山口)
▷対象　18歳以上の知的障害者や同様の悩みを抱えている人
▷内容　療育手帳の判定(再判定)や障害基礎年金の診断書作成の相談など
※療養手帳の判定には、本人の状況を把握している家族なども同席してください。
▷申込期限　5月13日

◎義肢・装具等補装具巡回相談
▷相談日　6月7日(火)
▷時間　午前10時半～午後1時半
▷場所　宮古市総合福祉センター(宮古市小山田)
▷内容　補装具の購入や借り受け、修理などの相談や適合判定など
▷対象　身体障害者手帳が交付されている人や医師から障害者総合支援法で定められている難病と診断された人
▷申込期限　5月17日
◆申込先・問い合わせ　町長寿福祉課地域福祉係(内線151)へ。

「心の復興活動」に 補助金を交付します

町では、東日本大震災で被災された人への心身ケアなどの活動をする法人や団体などに補助金を交付します。
▷補助対象　被災者の心身ケアなどを行う団体や法人
▷対象事業の例　被災した漁業従事者が子どもや観光客に漁業体験の場を提供など
▷申請期間　5月2日～20日
◆申請先・問い合わせ　町政策企画課コミュニティ推進係(内線372)へどうぞ。

軽自動車税減免 申請を受け付け

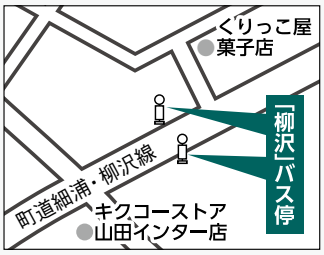
町では、障害がある人が所有する軽自動車や8ナンバーの軽自動車(車いす移動車など)の軽自動車税種別割を減免します。
▷申請に必要な物　▶軽自動車税種別割減免申請書▶納税通知書▶障害者手帳▶車検証の写し▶運転免許証▶マイナンバーカードなど個人番号が確認できるもの
▷申請期間　5月1日～31日
◆申込先・問い合わせ　町税務課町民税係(内線111、112)へ。

岩手県北バスの停留所 位置と名称が変わります

5月1日から岩手県北バスの停留所の位置と名称が変わります。利用する際はご注意ください。

▷変更点
▶「柳沢」バス停が町道細浦・柳沢線沿いに移動▶県営北浜アパート前の「北浜口」バス停名が「県営北浜アパート」に変更

■「柳沢」バス停位置図



◆問い合わせ　岩手県北自動車(株)山田支所(☎82－3411)へどうぞ。

発行／岩手県山田町　〒028－1392岩手県下閉伊郡山田町八幡町3－20　☎0193－82－3111　編集／総務課

おめでた・おくやみ

3月届け出分（敬称略）

〔出生〕（　）は性別と保護者

▷**山田**　佐藤伊織(男・譲)、小林到意(男・竜也)、内舘蓮(男・章)

〔結婚した二人〕（　）は住所

湊淳一(織笠)・木村さつき(宮古市)

〔死亡〕（　）は年齢

▷**山田**　吉田達彦(78)、吉里スヱ子(79)、織笠貞(96)、田老博(86)、関タミ(100)、山﨑孝雄(71)、鈴木建一郎(81)、齋藤忠一(84)、湊幸夫(91)

▷**船越**　山﨑正雄(98)、向平トク(105)

▷**織笠**　昆静江(69)、上野武雄(75)、福士政夫(80)

▷**大沢**　佐々木サツ(91)、佐藤通子(72)、鈴木ユキ子(82)、下野勝弘(69)

▷**石峠**　熱海トシ(86)

▷**荒川**　門﨑一行(83)、上田スモ(91)、芳賀義光(72)

町民のうごき

（3月1日～31日）

▷出生……3人　▷転入……63人

▷死亡……25人　▷転出……114人

▷人口…14,694人（今月減73人）
男…7,195人　女…7,499人

▷世帯数……6,497世帯

ピンボケ

◆新・町環境基本計画がスタート。環境問題は、みんなで少しずつ意識を変えていくことが重要です。節電、節水、マイバッグの持参など、セッコギせずにできることから取り組んでいきましょう。(の)

◆キッチンスタジオハーモニーを取材しました。美味しい料理を食べながら、写真を撮る仕事。今月号のパエリアは野菜が多めで、体に良さそうです。お好みでレモンを添えてお楽しみください。(中)

※敬称略、（　）内は地区名・性別・保護者です。

小笠原　颯　空
（長崎・男・雄治）

山　崎　俐　音
（船越・男・拓美）

橋　浦　叶　芽
（織笠・女・公一）

福　士　琳　平
（大沢・男・和平）

長　根　暖　空
（石峠・男・叶）

ゴールデンウイークは「くじら館まつり」に行こう

期間　**5月5日まで**

場所　**鯨と海の科学館**

▷内容　クイズラリーやぬいぐるみの魚釣り大会、手作り体験など

※手作り体験には参加料がかかります。

◆問い合わせ　鯨と海の科学館（☎84－3985）へどうぞ。

B&Gバレーボール大会に参加を

日時　**5月24日～26日　午後7時から**

場所　**B＆G海洋センター体育館**

▷対象　6人制のバレーボール（女性の部、混成の部）

▷参加費　1チーム2千円

▷申込期限　5月13日

◆申込先・問い合わせ　町生涯学習課社会体育係（☎82－3111内線622）へどうぞ。

「広報やまだ」は環境に優しい再生紙と大豆油インキ（植物油）を使用しています。